



## 平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年2月7日

上場会社名 太陽誘電株式会社

上場取引所 東

コード番号 6976 URL <http://www.ty-top.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 登坂 正一

問合せ先責任者 (役職名) 経理部次長 (氏名) 穴井 公之

TEL 03-6757-8310

四半期報告書提出予定日 平成30年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	184,233	6.4	15,760	64.4	16,617	71.2	12,680	154.9
29年3月期第3四半期	173,217	6.9	9,589	54.5	9,708	54.0	4,974	65.4

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 18,708百万円 (407.0%) 29年3月期第3四半期 3,690百万円 (55.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	107.61	99.15
29年3月期第3四半期	42.22	38.89

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	288,234	170,555	59.1	1,444.72
29年3月期	271,149	154,150	56.8	1,305.96

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 170,239百万円 29年3月期 153,882百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		10.00		10.00	20.00
30年3月期		10.00			
30年3月期(予想)				10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	243,000	5.3	19,000	53.4	19,000	69.6	14,000	157.9	118.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	120,481,395 株	29年3月期	120,481,395 株
期末自己株式数	30年3月期3Q	2,645,177 株	29年3月期	2,650,804 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	117,834,032 株	29年3月期3Q	117,825,109 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。決算説明会にて使用した資料等については、開催後速やかに当社のホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
3. 補足情報 .....	8
(1) 製品別売上高 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（平成29年4月1日から平成29年12月31日まで）における当社グループを取り巻く経営環境は、世界経済全体として緩やかに回復しているという状況で推移いたしました。先行きについては、中国やアジア新興国等の経済変動、各国の政策影響、為替動向などに留意が必要なものの、回復傾向が続くと見込まれています。

当社グループは、研究開発力や生産技術の強みを活かしたスーパーハイエンド商品および高信頼性商品に加え、コア技術を活かしたソリューションビジネスを軸に、通信機器市場および自動車・産業機器市場などの成長市場を攻略することにより、中期目標の達成および経営ビジョンの実現を目指しています。

通信機器市場では、スマートフォンの高機能・高性能化が続くとともにIoTの進展によりインターネットに接続される機器が急増することで、超小型部品や高信頼性部品の需要が大幅に増加すると見込まれます。また、自動車・産業機器市場では、ハイブリッド自動車や電気自動車の普及、産業機器の電子化に伴い、大型・高耐圧・高信頼の部品需要が増加する見込みです。当社グループではそれらの市場に対して、コンデンサ、インダクタ、複合デバイスなどの競争優位性の高いスーパーハイエンド商品と高信頼性商品の販売拡大に努めています。もう一方の成長軸であるソリューションビジネスでは、当社グループが有する積層・光学・複合・表面処理・無線・電源といったコア技術を融合した新事業展開を進めています。さらに、収益性の向上や将来の部品需要の増加に応える体制を構築するため、ものづくり力の強化も進めています。生産能力の増強に加え、要素技術の高度化と生産工法の変革を進めることで、生産効率の向上を加速していきます。

当第3四半期連結累計期間の連結売上高は1,842億33百万円（前年同期比6.4%増）、営業利益は157億60百万円（前年同期比64.4%増）、経常利益は166億17百万円（前年同期比71.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は126億80百万円（前年同期比154.9%増）となりました。

当第3四半期連結累計期間における期中平均の為替レートは1米ドル111.72円と前年同期の平均為替レートである1米ドル106.36円と比べ5.36円の円安となりました。

製品別の売上高は次のとおりであります。

#### [コンデンサ]

積層セラミックコンデンサなどが含まれます。

当第3四半期連結累計期間は、すべての機器向けの売上が前年同期比で増加したことにより、売上高は1,055億67百万円（前年同期比20.4%増）となりました。

#### [フェライト及び応用製品]

巻線インダクタ、積層チップインダクタなどの各種インダクタ商品が含まれます。

当第3四半期連結累計期間は、情報機器向け、通信機器向けの売上が前年同期比で減少したものの、民生機器向け、自動車・産業機器向けの売上が前年同期比で増加したことにより、売上高は319億70百万円（前年同期比0.5%増）となりました。

#### [複合デバイス]

モバイル通信用デバイス（FBAR/SAW）、電源モジュール、高周波モジュール、部品内蔵配線板「EOMIN™（イオミン）」、関係会社における実装事業などが含まれます。

当第3四半期連結累計期間は、モバイル通信用デバイス（FBAR/SAW）等の売上が前年同期比で減少したことにより、売上高は441億16百万円（前年同期比10.3%減）となりました。

#### [その他]

エネルギーデバイスなどが含まれます。

当第3四半期連結累計期間の売上高は、25億79百万円（前年同期比43.9%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に対して170億85百万円増加しました。そのうち流動資産は173億21百万円増加しており、主な要因は、受取手形及び売掛金の増加109億36百万円、現金及び預金の増加26億64百万円、仕掛品の増加16億48百万円、商品及び製品の増加15億16百万円であります。また、固定資産は2億36百万円減少しており、主な要因は、有形固定資産の減少14億69百万円、投資有価証券の増加13億43百万円であります。

負債は6億80百万円増加しました。主な要因は、短期借入金の増加75億30百万円、長期借入金の増加48億34百万円、1年内返済予定の長期借入金の減少54億47百万円、その他流動負債の減少26億76百万円であります。

純資産は164億4百万円増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績を勘案し、平成29年11月8日に公表しました通期の連結業績予想を修正いたしました。なお、当該予想数値の修正に関する事項は、本日(平成30年2月7日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	40,069	42,733
受取手形及び売掛金	53,791	64,727
商品及び製品	17,281	18,797
仕掛品	19,472	21,120
原材料及び貯蔵品	12,025	12,319
その他	6,889	7,212
貸倒引当金	△273	△334
流動資産合計	149,255	166,577
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	79,286	82,283
機械装置及び運搬具	233,806	245,383
工具、器具及び備品	20,936	22,521
土地	9,416	9,422
建設仮勘定	3,816	5,451
減価償却累計額	△236,165	△255,436
有形固定資産合計	111,096	109,627
無形固定資産		
その他	1,231	1,260
無形固定資産合計	1,231	1,260
投資その他の資産		
投資有価証券	6,760	8,104
その他	3,140	3,004
貸倒引当金	△336	△338
投資その他の資産合計	9,565	10,770
固定資産合計	121,893	121,657
資産合計	271,149	288,234

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	26,735	25,933
短期借入金	16,463	23,994
1年内返済予定の長期借入金	11,074	5,626
未払法人税等	2,082	1,781
賞与引当金	3,218	1,433
役員賞与引当金	76	128
その他	20,635	17,958
流動負債合計	80,285	76,855
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	20,053	20,042
長期借入金	4,056	8,890
役員退職慰労引当金	126	131
退職給付に係る負債	3,208	3,650
その他	9,268	8,109
固定負債合計	36,713	40,823
負債合計	116,999	117,679
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	23,557	23,557
資本剰余金	41,518	41,518
利益剰余金	99,985	110,308
自己株式	△3,309	△3,302
株主資本合計	161,752	172,081
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,239	3,466
繰延ヘッジ損益	21	△6
為替換算調整勘定	△9,762	△4,964
在外子会社の退職給付債務等調整額	△368	△337
その他の包括利益累計額合計	△7,870	△1,841
新株予約権	268	315
純資産合計	154,150	170,555
負債純資産合計	271,149	288,234

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	173,217	184,233
売上原価	134,787	137,803
売上総利益	38,430	46,430
販売費及び一般管理費	28,841	30,669
営業利益	9,589	15,760
営業外収益		
受取利息	166	204
受取配当金	106	126
助成金収入	801	1,454
その他	130	263
営業外収益合計	1,205	2,048
営業外費用		
支払利息	182	178
持分法による投資損失	234	198
為替差損	27	653
休止固定資産減価償却費	381	121
その他	258	40
営業外費用合計	1,085	1,191
経常利益	9,708	16,617
特別利益		
固定資産売却益	23	14
関係会社清算益	37	-
特別利益合計	60	14
特別損失		
固定資産除売却損	431	228
減損損失	344	50
事業構造改善費用	2,179	-
本社移転費用	-	95
その他	-	0
特別損失合計	2,955	375
税金等調整前四半期純利益	6,814	16,256
法人税、住民税及び事業税	2,951	3,181
法人税等調整額	△1,113	395
法人税等合計	1,838	3,576
四半期純利益	4,975	12,680
非支配株主に帰属する四半期純利益	1	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,974	12,680



(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
四半期純利益	4,975	12,680
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	861	1,227
繰延ヘッジ損益	△36	△27
為替換算調整勘定	△2,145	4,797
在外子会社の退職給付債務等調整額	34	31
その他の包括利益合計	△1,285	6,028
四半期包括利益	3,690	18,708
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,683	18,708
非支配株主に係る四半期包括利益	6	-

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## 3. 補足情報

## (1) 製品別売上高

製品区分	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)
コンデンサ	87,663	50.6	105,567	57.3	17,904	20.4
フェライト及び応用製品	31,797	18.4	31,970	17.4	173	0.5
複合デバイス	49,155	28.4	44,116	23.9	△5,039	△10.3
その他	4,601	2.7	2,579	1.4	△2,021	△43.9
合計	173,217	100.0	184,233	100.0	11,015	6.4

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

上場会社名 : 太陽誘電株式会社  
 コード番号 : 6976 (東証 第一部)  
 代表者 : 代表取締役社長 登坂 正一  
 問合せ窓口 : 経営企画本部 経理部  
 TEL (03 - 6757 - 8310)

## 平成30年3月期 第3四半期決算概要

(百万円未満切捨て)

### [業績の概要]

科目	期別		前第3四半期 (28.4.1~28.12.31)		当第3四半期 (29.4.1~29.12.31)		増減	
	金額(百万円)	百分比(%)	金額(百万円)	百分比(%)	金額(百万円)	増減率(%)		
売上高	173,217	100.0	184,233	100.0	11,015	6.4		
営業利益	9,589	5.5	15,760	8.6	6,171	64.4		
経常利益	9,708	5.6	16,617	9.0	6,909	71.2		
税引前当期純利益	6,814	3.9	16,256	8.8	9,442	138.6		
親会社株主に帰属する当期純利益	4,974	2.9	12,680	6.9	7,705	154.9		
包括利益	3,690	-	18,708	-	15,018	407.0		

1株当たり当期純利益	42.22 円	107.61 円
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	38.89 円	99.15 円

研究開発費	7,204 百万円	7,792 百万円	588百万円	8.2%
設備投資額	23,225 百万円	16,508 百万円	△6,716百万円	△28.9%
減価償却費	18,055 百万円	18,855 百万円	799百万円	4.4%

(注) 百分比は売上高比であります。

科目	前連結会計年度末 (29.3.31)		当第3四半期 (29.12.31)		増減	
	金額	増減率(%)	金額	増減率(%)		
総資産	271,149 百万円	6.3	288,234 百万円	17,085百万円		
純資産	154,150 百万円	10.6	170,555 百万円	16,404百万円		
自己資本比率	56.8 %	-	59.1 %	2.3ポイント		
1株当たり純資産	1,305.96 円	10.6	1,444.72 円	138.76 円		

### [製品別売上高]

製品区分	前第3四半期 (28.4.1~28.12.31)		当第3四半期 (29.4.1~29.12.31)		増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減率(%)
コンデンサ	87,663	50.6	105,567	57.3	17,904	20.4
フェライト及び応用製品	31,797	18.4	31,970	17.4	173	0.5
複合デバイス	49,155	28.4	44,116	23.9	△5,039	△10.3
その他	4,601	2.7	2,579	1.4	△2,021	△43.9
合計	173,217	100.0	184,233	100.0	11,015	6.4

# TAIYO YUDEN